

# 99-153

## 問題文

眼に作用する薬物に関する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

1. ラニビズマブは、血管内皮増殖因子(VEGF)の働きを抑制し、脈絡膜の血管新生を抑制する。
2. イソプロビルウノプロストンは、アドレナリン $\alpha_1$ 受容体を選択的に遮断し、眼房水流出を促進する。
3. アブラクロニジンは、アドレナリン $\alpha_2$ 受容体を刺激し、眼圧を低下させる。
4. ピロカルピンは、コリンエステラーゼを阻害し、瞳孔括約筋を収縮させる。
5. トロピカミドは、毛様体の炭酸脱水酵素を阻害し、眼圧を低下させる。

---

## 解答

1, 3

## 解説

選択肢 1 は、正しい記述です。

選択肢 2 ですが

イソプロビルウノプロストン（レスキュラ）は、プロスタグランジン製剤です。眼房水流出を促進させ、眼圧を低下させます。BK（Maxi-K）チャネル作動薬です。 $\alpha_1$ 選択的遮断薬では、ありません。よって、選択肢 2 は誤りです。

選択肢 3 は、正しい記述です。

選択肢 4 ですが

ピロカルピンは、コリン作動薬です。コリンエステラーゼ阻害剤では、ありません。ちなみに、コリンエステラーゼ阻害剤はネオスチグミンなどです。よって、選択肢 4 は誤りです。

選択肢 5 ですが

トロピカミド（ミドリン）は、抗コリン薬です。炭酸脱水酵素阻害薬では、ありません。ちなみに、炭酸脱水酵素阻害薬はアセタゾラミドなどです。よって、選択肢 5 は誤りです。

以上より、正解は 1,3 です。